

研修報告会

氏名	阪本 祐実
所属	株式会社ネオネット
研修名	他のA型施設「ネクストステージ赤池」の見学
日時	令和4年6月24日（金） 13時00分～16時00分
場所	日進市 ネクストステージ赤池 A型事業所

内容：①就労継続支援A型事業所から一般就労したAさんを受け入れた施設外職場を見学
②施設内見学
③ネクストステージ赤池のサービス管理責任者との話

①ネクストステージ赤池のメイン取引先の今池工業（東郷町工場）へ行った。
ネクストステージ赤池の利用者として働いていたAさんは、スキルアップや多くの経験を経て、そのまま今池工業へ一般就労出来ていた。
Aさんとしては、仕事内容や職場の人間関係が出来ており、安心して働くことができる。会社側もどのような人物か、スキルも苦手な事も分かっているため雇える。この点がメリットとして大きいと思った。

【施設外作業見学】工場に入る既定の服装がある。自動車の部品の組み立て作業を行っていた。作った部品はスタッフが不良品チェックをして納品する。ライン作業は立ったままの作業になる。ある程度グループの人数が決まっているため、誰かが休むと代わりの人がいない。そのため利用者は休んではいけないという考えになる。5S活動の張り紙があった。

②事業所で自動車の部品作成や袋作りをしていた。

③注意できる人になる、勇気をもって後悔しない行動をというアドバイスもらった。利用者さんとのモニタリングは重要。しかし、かしまった場では言わないことがある。それを聞き出すため、利用者さんと一緒に作業をする時がある。ラフな会話の中から課題を見つげられる。

研修成果及び今後への活かし方：

「A型事業所から一般就労へ」A型事業所の本来の働きである。ネクストステージ赤池では最も力を入れている部分だ。目的があることで働くことを意識してA型事業所に来ることができると思った。今後力を入れていくべきであると考えた。

工場と事業所の意識の違いを話しているとき、スタッフの方がこの環境を作っている自分たちにも責任があると言っていた。それを聞いて視野の広さに驚いた。私は利用者さんの置かれている環境まで考えられていないため、本人とその周りまで視野を広げていきたいと思った。

施設外と事業所では評価の差があると聞いた。工場では賃金が上がったり、外からの評価があるが、事業所ではインセンティブがないようだ。利用者さんは評価されている、見てくれていると分かると上を目指すモチベーションになる。ひまわりでも教わった話であるため、どこの事業所でも大事なことだと思った。

サービス管理

櫻井